

令和元年度事業計画書（案）

特定非営利活動法人キャンパー

1 事業実施の方針

令和元年度は、下記事業を行う。

- (1) 平成22年度からの継続事業として、東日本大震災にて甚大な被害を被った宮城県石巻市の長期的な復興支援活動を行う。
- (2) 平成28年熊本地震の災害救援事業及び避難所運営支援事業を、継続的に行う。
- (3) 熊本「阿蘇マロンの樹」にてWTP平時運用を行う。
- (4) 災害時運用として宮城県石巻市及び熊本県西原村と防災協定締結をめざし、平時運用手法もあわせて協議する。
- (5) 日本調理科学会が作成した、東日本大震災クラスの災害時でも利用可能な根菜・乾物・缶詰などを活用したメニューの研究と、地域による調味料の研究を行う。
- (6) 日本調理科学会拡大委員会と災害時の協働体制の研究を行う。
- (7) 昨年度に引き続き、各市町村が開催する防災訓練等にも積極的に参加し、キャンプの楽しさと防災を融合させたイベントを開催し、地域防災力向上に寄与する。
- (8) 私達の持つノウハウと実績は、日本のみならず海外でも使えるという認識のもと、海外で起こった災害に対しても対応できるよう、国際貢献も活動範囲に含め、広報活動と共に海外連絡所の開設を目指す。
- (9) 設立15周年記念事業。
 - 1：記念キャンプ大会の開催
（日程2019年9月14, 15, 16日）
（開催場所：未定）
 - 2：15年間で支援を受けた企業に対し感謝状を贈呈する（会員全員に確認）
 - 3：15周年記念誌の編纂
 - 4：各詳細は開催委員会を組織し決定する

2 事業の実施に関する事項（平成31年4月1日～令和2年3月31日まで）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数		支出見 込み額 (千円)
災害救援事業	宮城県石巻市での復興支援活動	通年	宮城県	100名	未定	—	400
	熊本地震における復興支援活動	通年	熊本県	5名	未定	—	
	災害救援費用の積立て	年1回	行田市	1名	未定	—	
大量調理システムの研究開発及び普及促進事業	NPO推奨調理機材研究開発販売	通年	全国	10名	全国	—	300
	日本調理科学会との根菜簡易メニュー共同研究	通年	東京都	4名	全国	—	
ホワイトタウン推進事業	ホワイトタウン専用トレーラーの研究	通年	埼玉	5名	全国	—	716
	鮎川浜移動待合所設置・運営事業	通年	宮城県	20名	宮城県	20000名	
	熊本地震における避難所運営支援事業	通年	熊本県	20名	熊本県	100名	
キャンプ場コンサルティング事業	朝霧高原RVパークの企画設計	8月頃	静岡県	5名	全国	500名	30
	ふもとつばらグランピング推進プロジェクト	6月～	静岡県	5名	全国	1000名	
ネットワーク環境整備事業	埼玉防災ネットワークWeb-DB運用	通年	行田市	2名	県内	4000社	161
	会員専用メーリングリスト運用	通年	全国	2名	全国	90名	
	日本調理科学会会員専用MLの提供	通年	行田市	2名	全国	1000名	
	トレーラーメーリングリスト会員向けML提供	通年	行田市	2名	全国	2070名	
	ホームページの充実	通年	行田市	2名	全国	—	
地域防災力向上事業	炊き出しマニュアル掲載団体との協働体制の確立	通年	全国	50名	全国	—	450
	LPGプロジェクト	通年	全国	10名	全国	—	
キャンパー育成事業	各種キャンプイベントの企画・開催	随時	静岡県 埼玉県	10名	全国	200名	75